

議会だより

2013

よしか

第29号



六日市中学校



広石土手桜並木

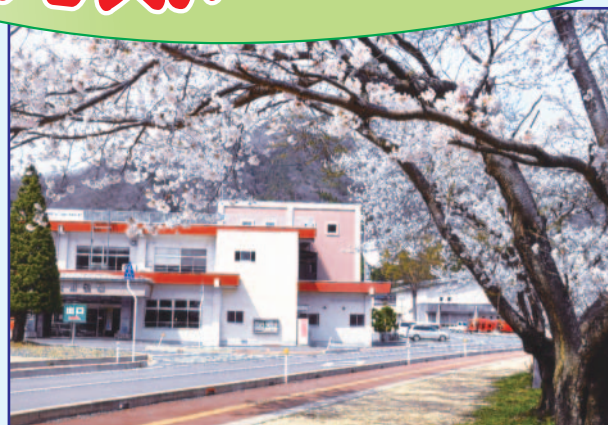


みろく苑入所者の皆様(六日市)

春の陽ざしの中、元気にお散歩



ゆ・ら・らのモニュメント



六日市庁舎前

平成25年第1回定例会

平成25年第1回定例会が召集され、会期を3月11日から26日までの16日間と定め、町長の施政方針と提案理由の説明により開会し、11名が一般質問に立ち町政の課題について熱い議論がたたかわれました。（議案28件、追加議案4件、陳情1件、発議1件）

主な議案

◆請負契約の変更について 2議案

◆吉賀町子ども等医療費助成条例の一部を改正する条例について 外9議案

◆吉賀町新型インフルエンザ等対策本部条例の制定について 外1議案

◆過疎地域自立促進計画の変更について

◆平成24年度吉賀町一般会計補正予算

外4議案

◆平成25年度吉賀町一般会計予算

外7議案

追加議案

◆吉賀町長及び副町長の給与の特例に関する条例の制定について

・平成25年4月1日から平成25年10月31日までの7ヶ月間、現行の給料20%（12万9千6百円）、副町長15%（8万2千20円）を減額する特例条例の制定。
◆吉賀町教育委員会教育長の給与の特例に関する条例制定について

・平成25年4月1日から平成25年10月

31日までの7ヶ月間、現行の給料の10%（5万1千5百30円）を減額する特例条例の制定。

◆吉賀町職員の給与の特例に関する条例の制定について

・吉賀町職員の給料の月額を平成25年4月1日から平成25年10月31日までの7ヶ月間、左記のとおり減額する特例条例の制定。

▼職務の級が1級または2級であるもの 100分の6.5

（主事・主事補） 13人
▼職務の級が3級または4級であるもの 100分の8.5

（主任・主幹） 42人
▼職務の級が5級または6級であるもの 100分の10

（課長・課長補佐） 43人

◆平成25年度吉賀町一般会計補正予算

吉賀町長存続特別委員会設置

委員長 潮 久信
副委員長 森下 保 他議員全員

平成25年度一般会計・特別会計予算

平成25年度一般会計予算

総額55億4千600万円 前年対比3.2%減

【歳入】

町 税	平成24年度に比べ0.5%の減額	528,026千円
地方交付税	地域経済・雇用対策の補正係数採用につき4.1%増	3,508,664千円
国庫支出金	七小改築工事完了で6%の減	375,827千円
県支出金	参議院選挙・地籍調査事業の拡大で25%の増	327,465千円
町 債	七小改築工事完了で47.1%の減	404,700千円

【歳出】

総 務 費	合併特例債を活用のまちづくり基金への積立終了で18.5%減	937,319千円
民 生 費	老人ホームぎんなん増床工事6.5%増	1,443,355千円
労 働 費	緊急雇用対策事業による増	90,802千円
消 防 費	防災・救急デジタル化で11.7%の増	307,506千円
公 債 費	歳出総額の16.2%を占める	900,219千円

平成25年度特別会計予算

小水力発電事業	改修工事に伴う調査費他	28,834千円
国民健康保険事業	療養給付費の増により	878,055千円
介護保険事業	介護サービス給付費他	1,056,120千円
後期高齢者医療保険事業	広域連合納付金他	91,068千円
簡易水道事業	伊豆原、上木部他上水道整備	515,044千円
下水道事業	七日市処理区管渠布設整備他	422,114千円
農業集落排水事業	町債償還元金他	67,027千円

主な質疑

平成25年度一般会計予算について

【河村議員】

◆職員研修費として168万7千円について、どのような人員で、何処に行こうというのか伺います。

【答】 専門研修として、総務課のほうで希望を取り、各事業に精通するために全国に派遣しております。

【藤升議員】

◆一般管理費の調査手数料の20万円について説明を求めます。

【答】 平成25年度で行う指定管理者信用調査の手数料が含まれております。

【村上議員】

◆電源立地地域対策事業費の施

設備品購入費の474万円について説明ください。

【答】 各学校等の教員室にエアコンを設置するものと、各学校の体育器具（ブランコ等）を整備するものです。

【斎藤議員】

◆企業誘致対策としてバイオマスとの関係で名古屋に出向くと聞きましたが、詳しく説明ください。

また、下須自治会館を建て直すことですが、他の地域にも木造で古い建物があるわけですが、それとの整合性について伺います。

【答】 バイオマスではなく、バイオコークスの方でして、豊田自動織機の機械を視察するといふものです。

自治会館の建設についてですが、調査の結果、構造上、屋根の部分だけ補修すればよいということにはならないとの結論になり、改築するものです。

【松蔭議員】

◆木質バイオマス熱利用促進事業補助金はバイオマスストーブを購入すれば補助するということですが、ペレットストーブのことですか。ペレットはどこで買うんですか伺います。

【答】 住宅用木質バイオマス熱利用施設導入促進事業補助金ということですが、ペレットストーブ、薪ストーブを対象としております。購入金額の三分の一、最高10万円を補助するものです。ペレットは現在農業公社を通じて購入しております。

【潮議員】

◆下須自治会館の建設について、蔵木公民館にしても、朝倉公民館にしても、下須公民館よりはるかに悪いと思います。屋根の補修費800万円だけでは済まないのか。予算の立て方が安易だと思うが伺います。

【答】 修繕となれば、補助金も過疎債も該当しないため、また、地域の方々の使い勝手の良いように希望を入れて改築することいたしました。



下須自治会館

【庭田議員】

◆空き屋活用集落担い手と、Uターン子育て住まい支援事業補助金の内容を説明願います。

【答】 空き屋活用集落担い手確

主な質疑・意見の回答



道の駅かきのき村

保事業補助金は、空き家の修繕、改修費、台所とか、風呂とか、トイレ、等の修繕に対する経費の二分の一、上限50万円を補助金として支払います。

これについては、空き家バンクに登録していただくことが条件です。

U・Iターン子育て住まい支援事業補助金は、中学生以下の子

供さんを連れてU・Iターンされた方が、1年経過後に10万円、2年目に10万円、3年目に10万円を補助するもので合計30万円補助金を支払うものです。

【安永議員】

◆ 商工労働費の事業委託料944万4千円の内容を伺います。

【答】 緊急雇用対策事業として、二つの事業を計画しております。一つは、地産地消流通システム構築事業として、もうひとつは、「道の駅かきのきむら」の販売所を中心として、新規雇用3名予定しております。

【岩上議員】

◆ 法人保育所の運営費補助金について質問します。

法人保育所の経営は、少子化に伴い、経営が大変厳しくなつてきており、このままでは4か所の保育所を合併するかどうか考えなければなりません。補助金の増額は考えないか同

います。

【答】 少子化で経営が苦しくなっていることは承知しておりますが、保育所もやっぱり統合も考えなければならぬかとは思つております。

園長さん同士で今後の在り方について話し合いも始まっていると聞いております。



柿木保育所

皆様から寄せられた ご意見の回答

（住所・氏名・年齢・性別が
書かれた方のみ記載）

▼ 山林の間伐をする場合、残存木に損害を与えないため架線の使用が出来ず現在まで切り捨て間伐が行われています。木の駅プロジェクトで間伐材の搬出を進めているが、山林作業の実態を知らない者の発想ではないか。

（柿木・男・87歳）

【回答】

間伐については吉賀町としても、将来残したい木の成長を促すための間伐が必要だと考えており残存木に被害なく間伐材を搬出することが第一だと考えます。

木の駅プロジェクトでは密度管理、伐倒、造材、集材、搬出、道づくり等の研修を通し、出荷者の技術育成を行いますので、出荷者にはこの研修を通し、残存木に被害を与えることなく搬出できる技術を習得していただき、林地残材を搬出していただけたらと考えています。

第一回臨時会

◎一般会計補正予算
(第7号)

〈質 疑〉

◎請負契約の変更について

・吉賀町交流研修センター
改修工事を4百69万1千
円増額

《原案可決》

・玄関ポーチ撤去、床の改
修、廃材処分費等による
増額です。

・補正額7百95万4千円

《原案可決》

▼六日市病院に隣接した場
所にヘリポートを設置す
る事業の測量設計委託料
及び用地の不動産鑑定業
務委託料です。

◆ヘリポートへの進入路はど
のようになるのでしょうか。

【答】工事用の道路としては、
六日市病院駐車場の北側から
川沿いに取付け道を作り、そ
れを将来的には、道路とした
い。

◆六日市病院のER室の整備
についてはどのように計画さ
れていますか。

【答】現在の薬局の場所を改
修してER室にする予定と聞
いております。

全員協議会

▼七日市小学校改築工事の進
捗状況等について

▼再生可能エネルギー固定価
格買取制度の概要と、今後
の吉賀町小水力発電施設に
係る町の考え方について

役場本庁舎



安永友行

国の地方公務員の給与 改定要請をどうする？

町長 職組との交渉で給与カットを実行する

問 地方公務員の給与改定
に関し、総務大臣は東日本
大震災の復興・地方経済の
再生・消費税アップ等に国
民理解を得るため、まず公
務員が先頭に立つべしとし
ました。地方公務員も国に
準ずる様に要請し、地方交
付税や地域元気づくり事業
の算定に、給与の削減努力
を反映させるとしています。
特に吉賀町は、国と地方
の給与水準を比較するラス
パイレース指数が、県下で一
番高い一〇九・五になり、
改定への圧力は強いと思わ

れるがどう対応するのか？

答 地方公務員の給与は、
自治体が自主的に決定でき
るとし、国が強制すること
は地方自治の根幹にかかわ
ることと考えます。

しかし、大臣要請であり
地方交付税が財源の六割超
を占める町財政から、無視
する訳にはいかないと考え
ています。

国からのペナルティは、
町民サービスの低下につな
がりますので、先般より職
員組合との交渉を行いまし

た。

その結果、指数が一〇〇
を超えない所(平均八、八
九%カット)で妥結し、給
与カットを実行することと
なり、国からのペナルティ
は回避できる状況です。

尚、平成28年より交付税
の大幅減額が予想されます
ので、無駄を省き、収入に
見合う事業を精選しながら
進めざるを得なくなると思
います。

一般質問

不燃物処理場



生ごみ対策

三浦俊光

竹の発電実証実験（京都府宮津市）



再生可能エネルギーの調査研究検討委員会を

斎藤一栄

町長 色々な条件を勘案しながら今後研究します

問 生ごみは臭いが嫌い、シンクの掃除が大変、ごみ出しが重く苦痛、収集日までの保管場所に困る。ゴミブリやハエが繁殖するなど、の悩み解消に、水洗化可能な生ごみ粉碎機による生活改善は、時代の要請として対策時期に來ていると思われませんが、考えを聞きます。

答 高齢化が進み、生ごみを集積場所まで出すことについて、地域や担当課等で検討、マンション等で野菜を粉碎して流す、デイスポーターという機械があることも知っていますが、現状として今後研究します。

問 情報技術の発達は現状社会に膨大な実りをもたらした反面、失ったものも多い。画面の言葉を選ぶ習慣が進むと書く力ばかりでなく、日本語の言語文化が後退するおそれがあるのでは。

教育長

読書活動は語彙が豊富になる。また、書くことへの位置づけになると思い、積極的に取り組んでいます。

町長 機関の設置に前向きに検討

問 町内に存在する山の木や川の水、太陽の光や風、食物残渣等バイオマスを有効に活用して、自立循環型社会の町づくりを強力に推進してはどうですか。

答 本町は地域資源の豊かか、新たな仕組みやネットワークが構築できるものなのか、新しい価値が生み出せるか、等々との調査、研究検討をする委員会を設置してはどうですか。産官学野の現場の人々で委員会を立ち上げてはいかがですか。

岩手県に葛巻町というところがあります。「北緯40度、ミルクとワインとクリンエネルギーの町」ということで、民間を中心に、牛ふんと風力で町内180%の電気を発電している町もあります。

七日市公民館



松蔭 茂

学社融合教育はどのようにされているか

柿木小水力発電所



河村由美子

女性の採用、登用、評価、合わせて給与減額

今展開しているサクラマスプロジェクトです
教育長

職員全てが年功序列でなく適材適所で対応
町長

問 学社融合の教育は、全国的に行われています。教育はその国の根幹をなすもので世界中の国で教育については重要な行政課題であります。

国民の教育のあり方によってその国を左右します。平成18年に全面改正された教育基本法には学校、家庭及び地域住民等の相互の連携協力で教育するとあります。

学校教育は、学校教育と社会教育、社会、住民がそれぞれ協同でなくて、融合

した教育というわけですが、当町では学校教育、社会教育あるいは住民との関わりがある教育がどのようになされているかをお聞きします。

教育長 教育基本法改正後、生涯学習については趣味を含めて得た知識を幅広く周りの人に伝えていかなければならないと思っています。

学校教育と社会教育の中で生涯学習を通じた関わり合いがクローズアップして

きたと思います。

吉賀町では、今展開しておりますサクラマスプロジェクトがまさにそのものずばりと考えております。

ふるさと教育をするために学校と地域をつなぐパイプ役として公民館が入って、学校支援、地域本部事業をやっていますが、この事業で学校と地域をつなぐというふうになっていくのが現状です。サクラマスプロジェクトは地域の住民の方に浸透が図られるように努力していきます。

問 女性の視点や立位置で適職があり、女性職員は力量を発揮します。人事評価を生かし男女のバランスを取り、若手の職員の抜擢人事をする考えは。

答 女性管理職はおりませんが、課長補佐の昇格、研修を行っております。人事評価制度はありますが、制度機能が生かされない状況です。

問 本町の職員の給与水準は県下で一番高いと報道され、町民の批判が最多です、

対処は

答 3年後地方交付税が5億円も減る状況になり財政推計上からも削減を余儀なくされますが今回の削減は私の任期が10月までですから4月～10月まで行います。

問 町長のフロンティア精神に3点問います。

一、公共事業の最低制限を引き上げること

二、木質バイオマスの事業展開は

三、水力発電所の増設は

答 一、設計価格と予定価

格は変わっておりませんが、できちんと積算されれば最低制限価格を下回る事はないので制限を引き上げる考えはありません。

二、木質バイオマス燃料の事業は今後町内で資源を循環させる仕組みを民間活力を利用しながら山の素材が生かされるよう技術や情報を仕入れ安全なエネルギー確保に努めます。

三、県の公表は当町に2か所可能性があると試算していますが増設には赤字も伴い厳しい選択と考えます。

一般質問

やくろの野菜市



庭田英明

定住対策の推進を

町長 本気で定住を望む人には十分な対応

問 定住を促進するために、住宅の確保は最優先すべき課題です。遊休地や町有木の提供、空き家の買い上げなど思い切った政策を打ち出すべきと考えます。

答 遊休地の利用、町有林材の提供などは検討する必要がありますが、あると考えています。空家の買い上げについてはむずかしい問題があるので意見として参考にさせていただきます。いずれにしても定住対策には前向きに取り組みます。

問 家計安定のために「半農半X」制度を充実させる必要があると考えます。

答 非常にいい制度なので県にあわせて町も事業をすすめていきます。

問 子育て世代住宅取得資

問 販売力の強化を

答 緊急雇用対策事業などを活用して三年以内には販売体制が確立できるように指導していきます。

問 定住促進の本気度を示すために、専門の課を設置する考えはありませんか。

答 各課が連携すれば現状で対応できると思います。

問 定住促進の本気度を示すために、専門の課を設置する考えはありませんか。

答 各課が連携すれば現状で対応できると思います。

問 金利子補給制度は不公平感が生じないようにすべきでは

答 遡及適用は考えていません。

処理される小型家電



森下 保

小型家電リサイクル法の考え方は

町長 国や県よりの情報収集しながら対応する

問 使用済み小型家電の機器等の再資源化の促進に関する法律が、4月1日から施行されます。使用済みになった機器は、相当部分が一般廃棄物として、町で処分されており、回収されているものはアルミ、鉄や一部金属で、金や銅などの有用な金属の大部分が埋め立てられているのが現状です。今後は再利用しながら資源化をしていくわけですが、その中で市町村の対応で、分別回収と認定業者への引き渡しが責務となるが町と

しての考え方を聞きします。

答 この法律については100種類以上が対象品目ということですが、パソコンや携帯電話には非鉄金属、貴金属、レアメタルなど都市鉱山資源といわれる有用資源が含まれております。中国が輸出制限をしてきたというように活用しようとしています。認定事業者制度を規定しておりますので、再資源化のための事業するには計画書

を国に提出し、認定を受けた業者が取扱いが出来るということですが、町内ではどうかということですが、この資格を取得しようとする業者が今のところないと聞いていますし、業者の把握も出来ないのが現実であります。県内でも対応している市町村はほとんどなく、国や県の動向を踏まえながら情報収集しながら町の対応を検討していきたいと思うが、始まったばかりであり、今何も手つかずという状況です。

完成した新校舎



有田利幸

七日市小学校入札から完成までについて

予算要請の段階で誤りがありました
教育長

問 七小建設途中で落札金額に対して約1億円以上の補正を組まないで学校建設ができないと新聞報道がありました。

このことに対する町民皆様から苦情や質問を受けながら、私が答弁できない内容について質問を行いました。一つ目は入札前に設計書や仕様書の閲覧は業者以外でも可能だったのですか。二つ目は集材材の単価が2倍になったことへの説明をお願いします。三つ目は集材材の追加補正が6千万円

出たが1立方メートル当たり15万円の差異はどの時点で行ったのですか。四つ目は入札時点から6月定例会、9月定例会が開催されましたが、この時点で補正要求がされず、あえて11月に臨時会での補正請求されたのですか。

教育長 国の補正予算を活用するという事で、平成24年2月に、平成23年の予算として、補正予算を編成しました。そのために、設計内容を詰める作業と予算の編成作業が、同時に進ん

だ時期があり、今回多くの皆様にご迷惑をかけました。補正金額の増額につきましては、予算編成段階で誤りが判明し、整理をした後入札を実施しています。

町長 新聞報道により入札した金額が足りないような印象の記事内容だったため、誤解を多くの方々へお掛けしました。できるだけ町内業者へ、仕事を出すように議会をはじめ町民の方々からも意見があり3分割という工事になったことにも問題があったと思っています。

河床対策



岩上武史

高津川の河床下げて災害対策

町長 地元と協議しながら対応する

問 河川の持つ治水、利水、環境、それぞれの機能は、河川管理者、関係機関及び地域住民がともに行動することです。河床を下げて災害対策が必要、対応を聞く。

答 河川の土砂の除去は、洪水の危険があるところから掘削を行っている。地元と協議しながら対応する。

問 土曜日授業の復活は、文部科学省は公立学校で実施されている完全学校週

5日制を見直し土曜日授業の6日制導入の検討を始めているゆとり教育の見直し授業時数をふやし、新学習指導要領が小学校で昨年度から、中学校で、今年度から完全実施されており、吉賀町でも土曜日授業の復活を考えることはないか。

教育長 今後の動向を見ながら対応します。いろいろな形で過渡期に問題が発生すると考えられます。早めに対応して解決します。

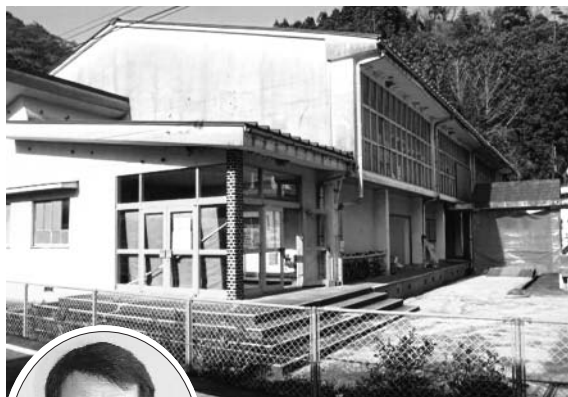
問 地方公務員給与7.8%の削減は、麻生財務相は地方公務員の給与を7月から削減するよう自治体に要請したが町長の判断を聞く。

答 今回の給与の削減は組合と交渉して4月から削減させていただく。



一般質問

柿木小学校体育館



藤升正夫

学校校舎と体育館の耐震化を

教育長 耐震化計画はこの秋を目標

問 耐震推進計画策定の指針に基づいて、緊急度ラック付けまで行っています。耐震化計画は、この秋を目標としたい。空き校舎の再利用については、有効活用
の意見募集とパブリックコメントの実施をしたいと考えています。

教育委員長 教育委員会の中では、特に検討するつもりはありません。

教育委員長 検討したいと思いますが、文化的な環境を整え、町民全体、大人がレベルアップすれば、子供もあとからついてきてくれると思っています。

問 学校校舎と体育館の耐震化計画を早急につくり、空き校舎の再利用を含めた意見、提案、利用計画などを広く募集することを求めます。

問 教育委員会では、これまで各校に学習支援員を配置し、新年度、中学3年生の学力底上げのための人を配置する計画です。

問 授業時間以外に、子どもたちの学びの遅れを取り戻すための対策を、教育委員会だけでなく学校関係者、保護者をはじめいろんな方たちで研究できないか聞きます。

幸地の町有山林



桑原三平

町長施政方針の林業振興は

町長 森林経営計画を立てながら整備し活用する

問 昨年度に続き、山林の境界明確化に取り組み、あわせて林地の団地化、施業の集約化を進める為に町全域に森林経営計画を策定するとの施政方針内容ですが、森林計画の事務、プランナーの養成、現場作業員の養成等、具体的にききます。

答 補助事業の対象となるよう森林経営計画をしつかり立てながら、整備し資源を活用していく。その中心に森林組合等民間の団体を置き、壊れない路網の整備、

山林の団地化集約化のプランナーの養成、現場作業員の養成についても民間の力で取り組んで行きたいと思っています。

問 森林資源を活用するとは、町の産業創出、雇用の創出、自主財源の創出につながるものですが現況は厳しく、民間サイドでの育成は難しいものです。町の公団公社に育成はできませんか。

答 流域で考え養成してい

くべきだと思います。今後担当課の方で検討していくので、視察の効果も含め山の資源が生かされる仕組みづくりをしていきます。

山に入る人を養成することのまにに教える技術者の方が少ないので技術を継承するシステムづくりが緊急の課題だと思います。そのシステムづくりができれば、公共事業に町内産なり流域材を使用することができそうです。

議・陳・情

議

▼【議第2号】

TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）への参加表明撤回を求める意見書について

◎提出者 藤升 正夫

賛成者 安永友行・斎藤一栄

＜意見書の内容＞

西いわみ農協代表理事、吉賀町農政会議会長からTPP交渉参加に断固反対する緊急要請書が議会へ提出されましたが、要請書は委員会への付託義務がない為、今回議員発議という形で、2名の賛成者と共に提出いたしました。

TPPは聖域なき関税撤廃を前提にしています。さらに国民の命と健康を守る医療制度や食の安心、安全基準なども改定を余儀なくする協定です。

外国企業が国を訴えるISD条項が導入される危険性もあります。島根県においても、TPPへ参加すると2011年度ベースで試算した場合272億円の減少で米に付いては130億円減の108億円、林産物は31億円、水産物22億円のマイナスと試算されています。さらに田畑が耕作されないことで保水機能が失われ大変なダメージになります。TPPに参加

加することで県内の中小企業は大打撃を受け地域経済は衰退すると考えられます。

【質疑】

▼庭田議員

・農林水産業の損失金額が出ていますが医療や金融などにも影響があると言われていますが、試算はされていますか。

・TPP参加表明の撤回することと記されていますが、これを撤回するつもりはありませんか？

・日本を取り巻く環境の悪化が現実にあります。尖閣問題、竹島問題など日本の主権に関わる領土問題を抱えています。TPPは経済連携だけでなく安全保障問題の面でも一つのグループ作りと見えますがどの様に考えていますか？

【答】

藤升議員

・試算に付いては行っておりません。緊急要請書について撤回を求める」と記してあると理解しています。

・主権とは食糧主権もあります。TPPへ参加する事で食糧主権に対する打撃は大きい。領土問題に対しては日本は対中国、韓国、ロシアに対してはつきりと思示がされていらないと思います。第二次大戦後の戦後処理の問題から考えればハッキリしている訳なので歴史的に検証が必要と考えています。

▼庭田議員

・安全保障の問題は話し合いだけでは解決が付かないと私は考えています。思想の違いが大きすぎると思うからです。

▼岩上議員

・わが国はTPPへ参加した場合農林水産業に影響が出るかとありますが、吉賀町で専業農家が何件ありますか？日本は自動車等工業製品を生産し利益を出している国です。今からの農業者はしっかり自分で先を見据えて、改革をして行く必要があります。補助金付けに頼っていたのではだめです。

【答】

藤升議員

・専業農家数は把握していません農林業センサスが出ていますので確認下さい。吉賀町の専業農家の現状を考えれば高齢者で担い手もない状況の中で、さらにTPPへの参加をした場合、より中山間地の過疎化が進行していきます。補助金のばらまきと言われましたが過疎にならないためにも必要性はあります。

・食品添加物や農薬の残留基準等緩和する方向も見えています。確実に悪い方向に進むと思っています。国民の安全安心が保たれないという観点からもう一度考えなおす必要があると判断し意見書を提出しました。

【採決の結果】（賛成少数 否決）

陳・情

▼【陳情第2号】

注連川高道橋から仲の原集会所間の歩道整備について

◎提出者

朝倉小学校PTA

会長 吉木秀之

注連川東地区自治会

会長 正中勝美

注連川西地区自治会

会長 渡辺重美

＜陳情の内容＞

・朝倉小学校では毎年夏休み前に校区内の危険箇所をPTAで話し合い、校区内マップ「気を付けよう!!」を作成し学校や家庭で子どもたちへ注意を促しています。

今まで事故も無く今に至っていますが、全国では学校の登下校中の悲惨な事故が相次いでいます。

今回陳情している場所については、見通しの良い直線ですが車のスピードも出る所でもあります。雨の日には大型車両などに傘を煽られ大変危険との報告も出ています。

子供を持つ親とすれば、大変心配な所です。地域住民にとっても、安心して暮らせることが第一です。地区民の強い願いを連署にして提出します。

（全員賛成 採決）

全員協議会

木の駅プロジェクトについて

住民が地域の森林整備に関わり、間伐材などを有効活用する仕組みです。

具体的には間伐材などを搬出者から「木の駅」が買い取り、代金は町内のみで使用できる地域通貨券で支払う取組です。

平成24年度に社会実証を行い、今年度から本格的実施して全町に広げていく計画です。

【質疑】

25年度の設置箇所は柿木、蔵木となっていますが、他の地区の人はどうなるのですか。

【回答】

将来的には全地区に集積場を作る考えです。

【質疑】

担い手にもっと若い人が必要ではないですか。また、集積場への搬出に町の手助けはできませんか。

せんか。

【回答】

若い人の育成をしていく計画です。また、搬出にトラック等を導入することも今後必要に応じて検討します。

【質疑】

搬出された材は町外で処理する計画ですが、町内で処理することも考えるべきではないですか。

【回答】

現在では町内に処理できる施設がないが、町内で処理できればそれに越したことはないので今後検討します。

柿木地域自治区について

新町が発足した平成17年に合併特例法に基づいて旧柿木村の区域に設置された地域自治区は、設置期間が10年間とされています。

その後の地域自治区のあり方について、町長から柿木地域振興協議会に諮問があり、方針を出すまでの取

組とスケジュールが示されました。

来年9月末までに答申が出される予定です。

サクラマスプロジェクトについて

平成23年度にスタートした吉賀高校魅力活性化事業の24年度の実績報告と25年度の事業説明がされました。

いきいき21吉賀町健康づくり計画（後期）について

10年計画の半分が経過し、前

期の評価と後期計画が示されました。

平成24年度吉賀町中期財政計画について

平成23年度までの町の財政計画。

平成23年度吉賀町財務書類

町の財務書類4表。

ご意見をお聞かせください。

年齢 歳 男・女
氏名
(さしつかえなければ記入して下さい)

みんなで応援しよう 地元企業

【森を育てる家】

定年帰農・スローライフ・木の家・ソーラーハウス・自然素材
森・里・川・太陽・大地・自然の恵み

答えは

リンケン

検索



株式会社

リンケン

〒699-5301 島根県鹿足郡吉賀町柿木村柿木625-3 TEL0856-79-2535/FAX0856-79-2482

◆モデルハウス

益田市東町口881-1

◆小さな休暇小屋モデルハウス

吉賀町柿木村柿木 ㊦横

切り花 鉢物 苗物
プリザーブドフラワー
アレンジメント 観葉植物
各種注文承ります

デジカメ店頭受付機あります

花を買う。いいことあった日、花を買う。

フラワー ショップ 花美 - HANABI -

七日市 498 仙人の掌内 電話/FAX 78-1187

なの花 いいはな

広告掲載につきましては今回で終了致します。ご協力頂き有難うございました。

編集後記

「鉄の女」ことサッチャー元英国首相
が87歳で死去されました。



彼女は英国の経済低迷時代に首相となり、徹底した規制緩和や金融緩和を進め、国有企業を民営化し強力で緊縮財政も進め、競争原理を基本に市場経済原理を徹底し、英国の大改革を進め、経済の低迷を克服したという事は有名である。

非常に独裁的な指導力で英国は早い時期に経済再生を果たしました。市場経済原理を強みに進めた結果貧富の差が拡大し、国内の治安も悪化した、大きな負の部分も残した首相だったと言われています。

安倍首相が今行っている、強力な金融緩和と政策とTPP交渉参加が吉に出るか凶に出るかを多くの国民は見守っていると考えます。

その一つの理由として富裕層は今の金融緩和と政策を歓迎しています。中流から貧困層の方々は反対にマネーゲームがどこまで続くのか静観しているとされています。デフレ脱却は必要ですが、余りにも短期的に金融緩和を行うと恐ろしい結果を招くかも知れません。この中山間地にどれだけのメリットがあるのか？急激なデフレ脱却は大変なインフレを招く恐れもあります。バランスが必要で、皆様はどの様に考えますか？

(有田利幸)

キリトリ線 ✂

郵便はがき

6 9 8 8 7 9 0

鹿足郡吉賀町六日市七五〇

吉賀町役場 議会事務局 行

料金受取人払

益田支店
承認

041

差出有効期間
2015年
1月15日まで
〔切手不要〕